

第 21 回 つくば臨床医学研究開発機構シーズ評価委員会 議事概要

日 時：令和 2 年 11 月 19 日（木）13:30～17:10

場 所：筑波大学医学医療系 4A 棟 411 室（ハイブリッド開催）

出席者：荒川（委員長）、浅井、小柳、鈴木（健）、鈴木（理）、陳、土屋、鶴嶋、野口、橋本、三澤、和氣、関野
（事務局）須藤、山本、河内、阿部、辻、西村、内田、大島、安保、高岡
（出席者は全員守秘義務について署名）

【議事】：

1. シーズ評価委員会委員について

- 「つくば臨床医学研究開発機構シーズ評価委員会の組織及び運営に関する細則（平成 28 年 4 月 1 日つくば臨床医学研究開発機構部局細則第 2 号）」第 3 条第 1 項第 6 号、第 8 号及び第 9 号の規定に基づく委員として、小柳智義氏、和氣泉氏及び土屋尚之氏がそれぞれ新委員になったことが報告された。

2. 令和 2 年度橋渡し研究戦略的推進プログラム 支援シーズ B/C の AMED 審査結果等

- 令和 2 年度 1 次公募において、筑波大学拠点から 9 件（シーズ B：7 件、シーズ C：2 件）応募し、シーズ B が 2 件（拠点外 2 件、いずれも pre B）、シーズ C が 1 件（拠点外 1 件）採択された旨が報告された。
- 令和 2 年度 2 次公募において、筑波大学拠点から 4 件（シーズ B：3 件、シーズ C：1 件）応募し、いずれも不採択であった旨が報告された。

3. 令和 3 年度橋渡し研究戦略的推進プログラム拠点公募と支援シーズ公募結果

- 筑波大学拠点としての令和 3 年度支援シーズの公募を令和 2 年 9 月 16 日から開始し、10 月 15 日の申請書提出期限までの応募状況について以下のとおり報告された。
 - ・ 応募総数は 47 件（拠点内 13 件、拠点外 34 件）であったこと
 - ・ シーズ区分別の内訳は、シーズ A が 38 件（拠点内 10 件、拠点外 28 件）、シーズ B が 8 件（拠点 3 件（うち 2 件が preB）、拠点外 5 件（うち 3 件が preB））およびシーズ C が 1 件（拠点外 1 件）であったこと
 - ・ 令和 2 年度に採択されたシーズ A のうち支援継続を希望する 18 件から初年度の実績報告が提出されたこと

4. 申請シーズの評価・選定の進め方

- 「筑波大学拠点シーズ B/シーズ C 評価実施要領」に基づいて、シーズ B およびシーズ C への応募シーズの評価および選定の方法等について説明が行われた。

5. シーズ B/C の評価

- 委員の利益相反の有無を確認のうえ、委員会に先立って、応募があった 5 件の **preB**（拠点 2 件、拠点外 3 件）、3 件のシーズ B（拠点 1 件、拠点外 2 件）および 1 件のシーズ C（拠点外）を対象に、1 シーズあたり 4 名の委員により行われた書面での予備評価の結果が報告された。
- 予備評価の結果に基づいて、全 9 件についてヒアリングによる評価を行うこととされた。
- 引き続き、9 件のヒアリングを行った。
- ヒアリングの結果に基づいて、委員の評価点の平均が高かった 3 件の **preB**（拠点 1 件、拠点外 2 件）、3 件のシーズ B（拠点 1 件、拠点外 2 件）および 1 件のシーズ C（拠点外）の計 7 件について **AMED** 申請に向けて支援することとした。
- 大学病院臨床試験アライアンスにおける審査によって、筑波大学拠点に対する採択推薦シーズとして 1 件の **preB** が選定されたことの報告がなされた。

以上